

令和5年3月28日

市里山交流研修センター竣工式を挙行＝4月26日  
式典終了後に施設見学会、基調講演を開催

市が本年度進めてきた「綾部市里山交流研修センター」の完成に伴い、4月26日に竣工式を開催する。式典や式典後の施設見学会のほかに竣工を記念した基調講演を予定。

これまで約20年にわたり全国に先駆けて都市農村交流に取り組んだ結果、交流人口が着実に増え、移住・定住につながり一定の成果を収めてきた。

都市農村交流を切り口に同センターを有効に活用しながら関係人口を更に増やして移住・定住につなげるため、NPO里山ねっと・あやべと連携し、効果的な施設運営を行う。

記

綾部市里山交流研修センター竣工式

○日 時 4月26日（水）午前10時～

○場 所 綾部市里山交流研修センター  
（鍛冶屋町茅倉9）

○主 催 綾部市

○出席者 主催者・来賓等約60人

○式次第

式 辞 市長

感謝状贈呈 事業協力業者

来賓祝辞

テープカット

※式典終了後、出席者を対象とした施設見学、基調講演を実施

【事業経過】

- ・平成12年 旧豊里西小学校を活用し、里山交流研修センターを供用開始。里山ねっと・あやべが運営主体となり都市農村交流事業を展開
- ・平成18年 幸喜山荘と里山交流館に宿泊・飲食機能を整備  
里山ねっと・あやべがNPO法人の認証を取得
- ・平成29年 体験交流の拠点として「森もりホール」を整備  
里山交流館（本館）の耐震診断を実施し耐震不足のため補強工事が必要と判明

- ・平成30年 同センターを京都産業大学の交流拠点「綾むすび館」として位置づけ学生による市内でのフィールドワークの拠点として活用
- ・令和3年 里山交流館の整備を決定。合わせて新たな都市農村交流事業の展開や、幸喜山荘の有効な活用へ向けて検討
- ・令和4年 同事業に着手

### 【事業概要】

- ・名称 綾部市里山交流研修センター
- ・所在地 綾部市鍛冶屋町茅倉9
- ・事業期間 令和3、4年度
- ・整備概要

#### 《里山交流館（本館）》

木造平屋建 新築面積490.2㎡

- ◆主な機能 宿泊室 洋室7部屋（部屋当り収容人数4人）  
和室1部屋（ ” 2人）
- コワーキングスペース 66.2㎡
- 体験室（大） 49.6㎡
- 体験室（小） 24.8㎡
- アトリエ 24.8㎡

\*有料施設

#### 《幸喜山荘》

木造2階建 建築延べ面積247.5㎡

- ◆主な機能 厨房 29.4㎡ \*宿泊者への食事提供
- 談話室 31.4㎡ \*宿泊利用者向け食事・談話スペース
- 土間席 67.2㎡ \* ”
- 研修室 44.5㎡ \*有料施設

#### 《浴室棟》

木造平屋建 耐震化工事（壁面補強のみ）

- ・総事業費 310,000千円（見込額）  
令和3年度 15,000千円（実績額）  
令和4年度 295,000千円（見込額）

### 【事業実施経過】

- 平成28年度 耐震診断
- 令和3年度 実施設計業務
- 令和4年度 旧館解体工事、建築本体工事外

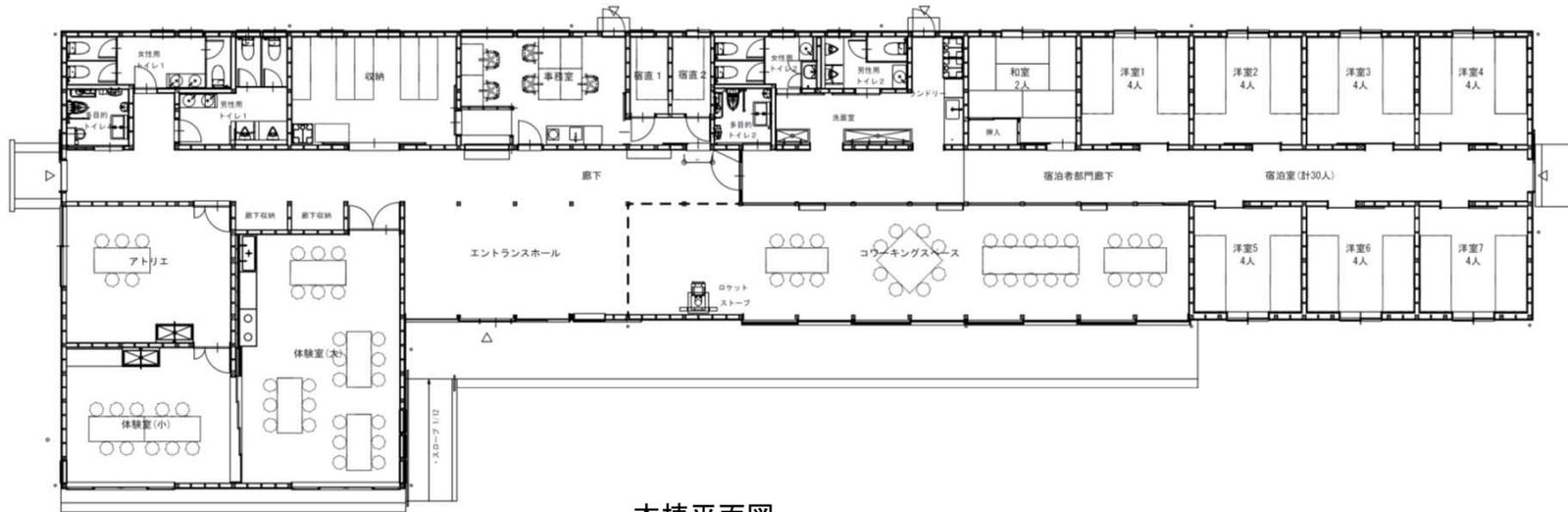
### <問い合わせ>

観光交流課 課長 白波瀬正彦 電話0773（42）4273

一人ひとりの幸せをみんなで紡いで  
実現できるまち…

# 綾部

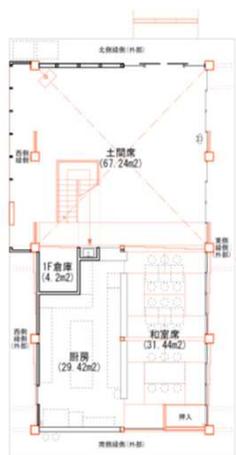




本棟平面図

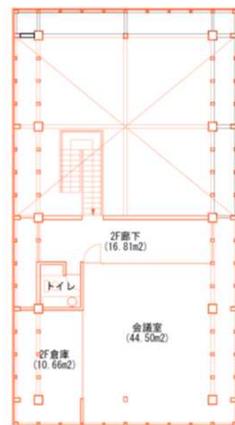


本棟立面図（南側）

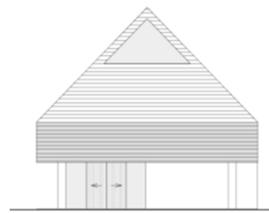


1階

幸喜山荘平面図



2階



北側

幸喜山荘立面図



西側

